| 学校番号 | 109 |
|---|---|

# 令和８年度　地理歴史科

| 教科 | 地理歴史 | 科目 | 世界史探究 | 単位数 | ４単位 | 年次 | ３年次 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 使用教科書 | 詳説世界史探究（山川出版） | | | | | | |
| 副教材等 | アカデミア世界史　（浜島出版）<br>新世界史要点ノート　応用編　（株式会社啓隆社） | | | | | | |

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

年表や地図、その他の資料の活用を通して世界の歴史を多面的にみることで、世界の国々の関係性や現代の国際情勢との関連性を思考し、表現する。
文化の多様性や関連性を感じ、なぜそうなのかを考察し表現する。
世界の歴史に関心を持ち「歴史総合」の学習ふまえて調べ、追求するといった主体的な姿勢を持つ。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
世界の歴史の枠組みと展開を諸資料に基づき地理的条件と関連付けながら理解する力を養う
【思考力、判断力、表現力等】
理解した内容をまとめ、表現する力を養う
【学びに向かう力、人間性等】
様々な事象から現代社会とのつながりを発見し、広い視野から考察することで歴史的思考を養い、国際社会に主体的に生きる資質を養う

3　評価の観点及びその趣旨

| 観点 | a:知識・技能 | b:思考・判断・表現 | c:主体的に学習に取り組む態度 |
|---|---|---|---|
| 観点の趣旨 | 世界の歴史の大きな枠組みと展開にかかわる現象について、地理的条件や日本の歴史と関連付けながら理解している。<br>諸資料から世界の歴史に関する様々な情報を適切に調べまとめる技能を身につける。 | 世界の歴史の特色を、年代・推移・相互の関連性などに着目して多面的・多角的に考察できている。<br>考察した内容を効果的にまとめ、表現し、説明できている。 | 世界の歴史について、関心を持ち、歴史的内容を地理的条件・経済活動・社会・文化活動と関連付け、意欲的に理解しようとしている。 |

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

| 学期 | 単元名 | 学習内容 | 単元(題材)の評価規準 | 評価方法 | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | 知(a) | 思(b) | 主(c) |
| 一学期 | 第一部　諸地域の歴史的特質の形成 | 1章　文明の成立と古代文明の特質<br>2章　中央ユーラシアと東アジア世界<br>3章　南アジア世界と東南アジア | a:各文明、各地域の歴史的特性と周辺地域とのかかわりを理解している。<br>b:古代文明にかかわる諸事情の背景や原因・影響などを資料を読み解き、考察し表現できる。<br>c:古代文明の特質や社会の変化について主体的に追及、考察し、課題を見出そうとしている。 | 定期考査<br>小テスト | 定期考査<br>ワークシート<br>問題集 | 振り返りシート<br>発表<br>問題集 |
| | | 4章　西アジアと地中海周辺の国家形成<br>5章　イスラーム教の成立とヨーロッパ世界の形成 | a:各地域の歴史的特徴と宗教の成立との関連について理解できている。<br>b:各地に生まれた諸王朝・王国の様子や他の地域に与えた影響などを年表・地図・資料などを読み解き考察し、表現できている。<br>c:各地域諸国家の特質や社会の変化について主体的に追及、考察し課題を見出そうとしている。 | 定期考査<br>小テスト | 定期考査<br>ワークシート<br>問題集 | 振り返りシート<br>発表<br>問題集 |
| 二学期 | 第二部　諸地域の交流・再編 | 6章　イスラーム教の伝播と西アジアの動向<br>7章　ヨーロッパ世界の変容と展開<br>8章　東アジア世界の展開とモンゴル帝国 | a:イスラーム教やキリスト教が歴史に大きな影響を持ったこと、東アジアで活動する民族や諸王朝の特徴が理解できている<br>b:資料や図版を活用し、それぞれの宗教と人々の暮らしについて考察し、表現できている。<br>c:イスラーム世界が歴史にもたらした影響について、またヨーロッパ世界が時代とともにどのように変化していったかを主体的に追及しようとしている。アジア諸地域の変化について主体的に考え、追求しようとしている。 | 定期考査<br>小テスト | 定期考査<br>ワークシート<br>問題集 | 振り返りシート<br>発表<br>問題集 |

| | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | 第二部　諸地域の交流・再編 | 9章　大交易･大交流の時代<br>10章　アジアの諸帝国の繁栄<br>11章　近世ヨーロッパ世界の動向<br>12章　産業革命<br>13章　イギリスの優位と国民国家の形成<br>14章　アジア諸地域の動揺 | a:大交易の時代が東アジアとヨーロッパに及ぼした影響や、近代国家の形成から資本主義の始まりについて関連付けて理解できている。<br>b:資料や図版を活用し、東アジアの諸王朝の特徴を考察し、説明できる。大交易の時代がもたらすヨーロッパ世界の拡大と近世ヨーロッパ世界の変容を考察し、まとめ、表現できている。<br>c:アジア諸地域の特質を民衆の社に立って主体的に課題を追求しようとしている。<br>主権国家から国民国家に移り変わるヨーロッパ諸国の変化を主体的に追及しようとしている。 | 定期考査<br><br>小テスト | 定期考査<br><br>ワークシート<br><br>問題集 | 振り返りシート<br><br>発表<br><br>問題集 |
| 三学期 | 第三部　諸地域の統合・変容 | 15章　帝国主義とアジアの民族運動<br>16章　第一次世界大戦<br>17章　第二次世界大戦と新しい国際秩序<br>18章　冷戦と第三世界の台頭<br>19章　冷戦の終結 | a:アジア･アフリカが植民地化していく過程と 2 度の世界大戦までの経緯や、各大戦の結果どのような世界秩序が形成されていったのかを理解できている。<br>b:資料や図版を通して、欧米のアジア･アフリカ進出と 2 度の世界大戦が引き起こされた背景、その後の世界の変化などを多面的に考察し、説明できる。<br>c:19 世紀末から 20 世紀前半に各地で起きた出来事と 2 度の世界大戦を通して、現代に平和な世界を形成するための方策を主体的に考え、追求しようとしている。 | 定期考査<br><br>小テスト | 定期考査<br><br>ワークシート<br><br>問題集 | 振り返りシート<br><br>発表<br><br>問題集 |

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度